

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	1	安心してこどもを産み、誰もが豊かな心を育むまち				
取組方針	3	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう				
取組分野	5	男女共同参画				
施策主管部局	総務部					
担当課	協働推進課					

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
男女共同参画に関する取り組みの市民満足度割合	66%	85%	74.2%	70%	70%	70%	70%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 男女共同参画の推進

昨年度実施結果	課題
従業員のワーク・ライフ・バランスの実現に向け、市内企業向けイクボス講演会を開催。また、性の多様性に関する理解促進を図るため、市民向け・高校生向けのLGBT基礎講座や職員研修を開催した。	講演会や研修会の開催回数は限られているため、今後は施策や講座、イベント内容の充実及び周知方法を検討し、幅広い市民への施策の浸透を図る。

(2) DV(ドメスティック・バイオレンス)の防止

昨年度実施結果	課題
DV(ドメスティック・バイオレンス)の根絶に向けたPRとして、ポスターの掲示や啓発カードを市役所他15箇所に設置しました。また、女性の悩みごとに関する相談を延べ127件実施しました。	DVは、身体的暴力に限らないなど、当事者が問題として認識するための広い周知が必要である。また、DV被害は包括的な対応が必要であるため、専門的支援や関係機関との連携強化を図る。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 蹤進中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	男女共同参画推進に向けた人材育成のため、各種セミナーを継続し、改定した男女共同参画プランに基づき、男女共同参画推進に努めていく。 DVの防止及び被害の抑制に向け、啓発を継続し、包括的な対応ができるよう、関係機関等との連携強化を図る。

